

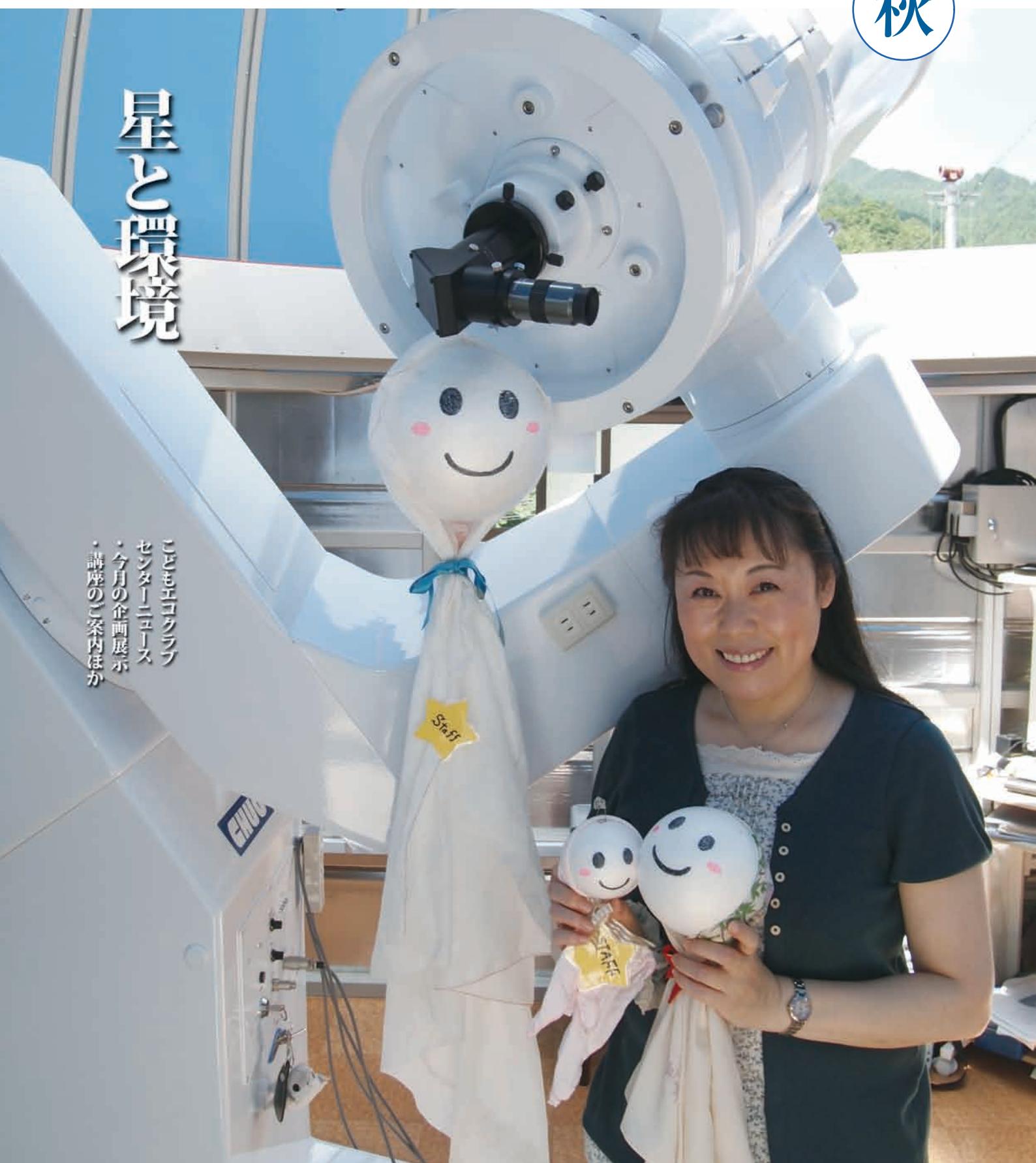
環境学習みえ

2012年9月／三重県環境学習情報センター（四日市市桜町3684-11）年4回発行
表紙の人／瀧本 麻須美さん（坂下星見の会）2012 No.50

秋

星と環境

- ・こどもエコクラブ
- ・センターニュース
- ・今月の企画展示
- ・講座のご案内ほか



星と環境

昨年度、三重県で初めて開催した「みえ星空環境案内人養成講座」。29名が星と人と環境の懸け橋となる指導者として誕生しました。

24年度「みえ星空環境案内人養成講座」を開催するにあたり、当講座の講師でもある、亀山市関町坂下で活動する瀧本さんにお話を伺いました。

瀧本さんが住んでいる亀山市関町坂下は、滋賀県との県境に位置する、古くは東海道五十三次の宿場町のひとつです。鈴鹿峠の山並みが間近まで迫つており、豊かな自然に囲まれたこの場所は星空観察に絶好の環境です。

上の写真はフォトグラファーでもある瀧本さんが坂下の鈴鹿峠自然の家から撮影した夏の星空です。夏の大三角だけでなく、天の川がくつきりと映っています。瀧本さんは「この美しい坂下の星空を自分たちだけでなく、たくさん的人に見てもらいたい」という想いから、坂下星見の会を結成し、現在は亀山市を中心に活動しています。

本来、天の川は見えるもの

坂下星見の会が環境省の全国星空観察継続観察に参加し、坂下での星空観察で、瀧本さんは活動しているうちに「光害によるもの」として、「公害であることを知らない人がたくさん居るので、光害についての認識を広めていきたい」と思うようになりました。

本来、どこでも月明かりがない時には、肉眼で夜空に天の川を見ることができます。過剰な照明や、上空に漏れる光が大気中のちりやほこりに当たり拡散されて夜空を明るくしているのです。

お話を伺った人



坂下星見の会 代表
たきもと まさみ
瀧本 麻須美さん

みえ星空環境案内人講師
天文台「童夢」運営スタッフ
亀山市教育委員会 社会教育委員
JAXA宇宙教育センター 宇宙教育リーダー^{いきいきキッズ応援団}サポート
子ども宇宙探検隊



■全国星空継続観察
全国の一般市民が参加し、身近な光害や大気汚染などについて関心を高めることを目的に、昭和63年から実施されています。

活動の始まり



星空観察
さんは学生時代、天文部だつたこともあり、自分の望遠鏡を使用して、子どもたちのために小さな観望会を行いました。それ以降、協力してくれ人が増え、現在は坂下星見の会として約20名のメンバーが活動しています。

坂下星見の会主催の一大イベントは夏休みに開催される「親子でわいわい星まつり」です。このイベントは星空観察会を中心に、星まつりコン

ペットキャンドル1000灯の夕べ

ろうそくの火が消えないよう風除けにペットボトルを加工したものを利用しています。



■坂下星見の会のみなさん。
これまでの活動が評価され、平成23年環境省星空の街・あらの街全国協議会会長賞「大賞」や三重県「環境活動賞」を受賞しました。

サークルやペットボトルキャンドルなども行われています。

瀧本さん「始めは数名に呼びかけて始まった小さな催しでしたが、今では市内から約300名の参加者が集まるようになりました。」
平成14年から始めたこのイベントが、年々盛んになってきたのは、地域の人たちをはじめとする多くの人の協力が瀧本さんたちの活動の支えとなってきたからです。

天文台「童夢」誕生

こうした人と地域、自然がつながる活動が亀山市からも評価され、坂下の豊かな自然を活かした生涯学習拠点施設をつくりようと、鈴鹿峠自然の家に天文台がつくられることになりました。

平成21年5月、天文台のオープンにむけて、市教育委員会と坂下星見の会

鈴鹿峠自然の家

天文台「童夢」を体験しよう！

天文台運営スタッフが望遠鏡を操作して星空案内をいたします。どなたでもお気軽にご利用ください。(雨天・曇天の場合は、中止)



使用料 1人100円(小学生未満無料)

使用時間 午後6時30分～午後9時30分

申込方法 ご利用の7日前までに、教育委員会生涯学習室へお申し込みください

亀山市教育委員会生涯学習室 TEL/0595-84-5057

による亀山市協働事業「未来宇宙探検隊」を結成。公募した市内の親子を対象に、坂下星見の会のメンバーが講師となり、宇宙に関する勉強会や星空観察の指導などを連続講座として実施しました。完成した天文台「童夢」の直径は3.5メートルで、口径40センチのカセグレン式反射望遠鏡があります。三重県内屈指の望遠鏡です。月のクレーターや土星の輪・星雲・星団などがはつきり見えるので、観察した子どもたちも歓声を上げます。

現在、瀧本さんたちは「童夢」での星空案内などをする天文台運営スタッフとして関わっています。市と団体がうまく協力・連携して、さらに活動の輪を広げています。

平成22年3月、天文台「童夢」が完成しました。オープニングセレモニーでは、子どもたちが体験しました。

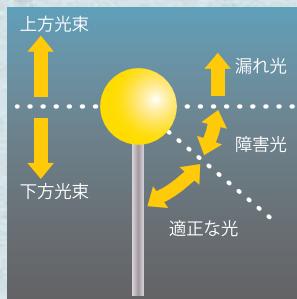
子どもたちに伝えたいこと

坂下星見の会では各地で星の講座を行っています。主に移動式プラネタリウムで星空を出前したり、鈴鹿峠自然の家での自然教室の中で、童夢を利用した観望会を行ったりしています。絶好の環境で普段味わえない体験をすることも、子どもたちにとって忘れられないものになるはずです。

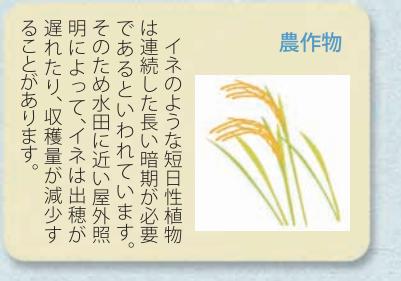
また、瀧本さんは子どもたちに光害についてもお話ししています。きれいな星空を見るために、光害を減らす方法を大人になった時にも覚えていてもらえば」という願いがこもっています。



写真：三重県環境学習情報センター



障害光によって人間は眩しさを感じ、視認性が低下するといわれています。光害は夜空が明るくて星が見えにくくだけでなく、動物や植物、人間活動にまで影響を及ぼしています。



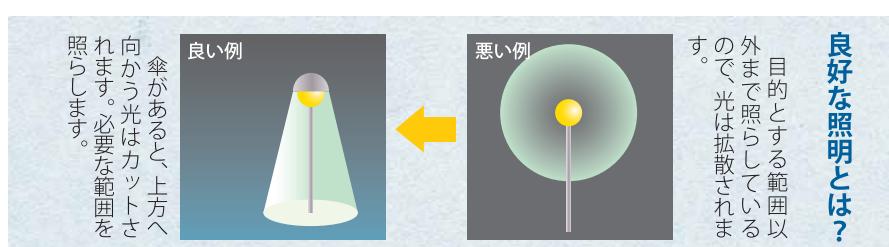
これからはただ明るければよいということではなく、そこに住む人間や生物にとって、悪影響を及ぼすことなく、安全で快適な光環境を作ることが理想です。そうすれば、みんなの家からきれいな天の川が見えるようになるかもしれません。

写真：三重県環境学習情報センター



御在所岳山上から撮影した四日市市街地方面

大気中のちりやほこりに当たって、夜空が明るくなっているようすがよくわかります。



瀧本さん「空に漏れない方法で照らしたり、過剰で不要な光は減らすなど、光を上手に利用することが光害の防止につながります。」

例えば家中では、いらぬ電気を消したり、カーテンを閉めることで外に出る光を抑制します。また、不要な光ができるだけ抑えようとすれば電気の無駄遣いもなくなり、CO₂の削減にもなります。

私たちにできること

みなさんの住む街では夜空はどのように見えますか？周辺の明かりからどれくらいの光が夜空に放たれているのでしょうか。星空観察を続けると、夜空の環境の変化を感じることができます。

必ずしも暗い環境がよいというわけではありません。安全面から街灯などが必要な場合もあり、光は私たちの生活にとって無くてはならないものです。

24年度

みえ星空環境案内人養成講座

募集要項

三重県環境学習情報センターでは、連続講座を通して、星と人と環境の懸け橋になる指導者「みえ星空環境案内人」を養成します。また、この講座を通して、全国共通資格「星空案内人(星のソムリエ®)」の認定も目指すことができます。

*「星空案内人®」資格認定制度は、星空や宇宙の楽しみ方を学び、地域で活動することができる人を育てる、全国で開催されている指導者養成講座です。講座受講や認定レポートを通して、「準星空案内人」の認定後、実践を通して「星空案内人(星のソムリエ®)」の資格が認定されます。

日時・会場 *科目などの詳細は、チラシまたはホームページをご覧ください

●11月3日(土)13:00～19:00 三重県環境学習情報センター(四日市市桜町)

●11月10日(土)10:30～17:30 三重県環境学習情報センター(四日市市桜町)

●11月17日(土)15:00～21:00

鈴鹿峠自然の家・天文台童夢(亀山市関町沓掛)

11月23日(金・祝)15:00～21:00

※2日間とも同じ内容でおこないますのでどちらかにご参加ください

●12月1日(土)15:00～20:30 三重県環境学習情報センター(四日市市桜町)

案内人認定式・スキルアップ講座

●12月8日(土)13:30～16:00 四日市市総合会館・視聴覚室

対象 18歳以上の方か、天文関連の部活動をしている高校生

原則、指定科目(必須科目3科目、選択科目3科目以上)をすべて受講できる方

定員 35名(応募多数の場合は、三重県内在住の方を優先的に抽選します)

締切 10月15日(月)必着

受講料 全日程を通して2,400円

*別途、教科書「星空案内人になろう!」(技術評論社・1,659円)が必要となります。

*他地区で講座を受けている方に限り、1教科単位での受講も可能ですが(1教科300円)が、単独で受講できない教科もあります。

申込み 三重県環境学習情報センター



星空案内人®資格取得について

この講座では、「準星空案内人」を養成します。必須科目3科目と、選択科目のうち3科目以上に出席し、単位認定レポート提出することにより、「準星空案内人」の「認定書」が交付されます。その後、実技試験を行い合格し基準を満たすと、「星空案内人(星のソムリエ®)」の資格を取得できます。

みえ星空環境案内人とは?



「准星空案内人」の資格取得要件を満たし、独自科目「光害を知ろう」に出席し、単位認定レポートを提出することにより、三重県環境学習情報センターから「みえ星空環境案内人」の「認定証」が交付されます。

「みえ星空環境案内人養成講座」では、宇宙や星の成り立ち、神話などの文化、天体望遠鏡の技能などの星空観察を楽しむための知識・技能を習得するだけではなく、光害についても詳しく学びます。

23年度「みえ星空環境案内人養成講座」を受講された方は、望遠鏡を触ったことも見たことない人も多かったのですが、ほとんどの方が「みえ星空環境案内人」に認定されました。今では地域で金環日食の観察会を行ったり、学童保育や公民館などの事業で、星空の出前観望会などを行ったりしている方がたくさんいらっしゃいます。毎月行われる、鈴鹿峠自然の家の童夢無料開放日にあわせて実践講座や勉強会などを行い、情報交換やスキルアップを行っています。

また、ショッピングセンターでの観望会なども行っており、9月30日(日)には、鈴鹿ハンターで「お月見観望会」を開催予定です。



鈴鹿峠自然の家天文台運営スタッフに登録し、童夢での星空案内での機材サポートを行っている方もいらっしゃいます。
童夢で会えるかも!?

スキルアップ講座



「地球規模で考える日本の宇宙開発の過去、現在、未来」 ～宇宙から見えてきた地球の姿～

いま、日本が得意とする宇宙開発分野である、地球科学観測衛星を通して見えてきている地球の姿を、過去から順にみて、日本の宇宙開発は今後どこに向かうのかについてのお話を聞きます。

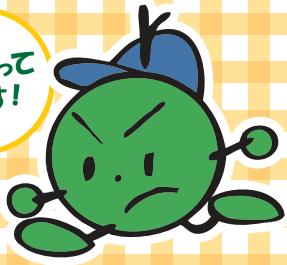
日時 12月8日(土)13:30～16:00 **会場** 四日市市総合会館 視聴覚室(四日市市役所 西隣)

講師 横口 清司 氏(宇宙航空研究開発機構(JAXA)副理事長)(四日市市出身)

後援 四日市市、四日市市教育委員会 **協力** JAXA宇宙教育センター

先着順で
200名募集!
一般参加可能
無料

がんばって
います!



こどもエコクラブ

～三重県のこどもエコクラブ活動紹介～

こどもエコクラブ 松阪市立射和幼稚園 (松阪市)

- ・メンバー数 67名
- ・ソーター数 9名
- ・クラブの構成 幼稚園
- ・代表ソーターの園長 濱田先生に聞きました



みかん畑のトンネルをくぐろう

本園の大切にしている教育活動の一つに、豊かな自然環境を生かした園外保育があります。

子どもたちは、月に何回か地域の方にお借りしているみかん園や畑に出かけた



どのような活動をしていきますか？

こうした地域の特性を生かして、いつそう地域の自然や人々とのふれあいを大事にした教育活動を推進しようと、平成二十年にこどもエコクラブに加わりました。

射和幼稚園の周辺は、近くを流れれる櫛田川を初めとして田園が広がり、山の緑も多く、豊かな自然環境に恵まれて子どもたちの純朴で穏やかな心が育まっています。

いつどのようにできたのですか？



浅間山に登ろう



春から夏の虫を探そう

ちゃんとおばあちゃんから自然や生き物について話をうががつこともあります。もう一つ大切しているのは、月に一・二回『みんなできれいにしよう!』をテーマにした、全園児での園庭の掃除です。落ち葉や枝、小石などを拾い自分たちが気持ちよく遊べるようにします。また、六月には、『環境デー』の取り組みの一つとして、近くの櫛田川に出かけ、川原のゴミ拾いをします。

子どもたちは、月に何回か地域の方にお借りしているみかん園や畑に出かけたからには「誰が捨てたのかな」と思っています。

どのようなことを子どもに伝えたいですか？

大切さを意識しています。このような活動を通して、自然や生き物が大好きになり、大切にしようとする態度を育み、自然や生き物だけではなくすべての命を大切にする心を育てていきたいと思います。



櫛田川をきれいにしよう

「どうして
こんなごみ
が落ちて
いるのだ
ろ？」など
の声があ
り、子ども
なりに環
境保全の

こどもエコクラブとは

- 入会費・登録費無料
- お問い合わせは
環境学習情報センターまで

幼児から高校生まで誰でも参加できる環境活動のクラブです。こども達の興味や関心に基づいて、身近な地域の中でできる活動に自由に取り組みます。仲間が集まればどんなグループでも「こどもエコクラブ」として登録して活動を始めることができます。



こどもエコクラブイメージキャラクター「エコまる」
<http://www.j-ecoclub.jp>

7月21・22日 Mieこどもエコフェア たくさんのご来場ありがとうございました!

あいにくの雨に見舞われましたが、両日あわせて3,800人にご来場いただきました!



当センターの
講座受講生による
ブースが初出展!

環境活動の
PRができる!

今月の企画展示



6月 株式会社東芝 四日市工場

株式会社東芝 四日市工場は、携帯電話、デジタルカメラ、パソコンなどに使われるフラッシュメモリやSDカードなどのメモリ製品などを作っている工場です。

今回の企画展示では、製品製造の技術開発によるさらなる環境配慮や、地元自治体とのコミュニケーション、小学校への環境教育の出前講座、環境貢献活動などについて紹介していただきました。

また、環境報告書や子ども向けのパンフレットなどを作成し、広報活動も行っています。



7月 松阪市環境パートナーシップ会議

松阪市環境パートナーシップ会議は、市民・市民団体、事業者、教育機関、行政が対等な関係を結び、それぞれの得意分野を活かしながら、連携協力して環境にやさしい行動を実践することを目的として設立されたものです。

企画展示では、地球温暖化防止や省エネルギーなどに効果のある緑のカーテンの作り方と、推進・普及のために行われている「緑のカーテンコンテスト」の昨年度の部門別・優秀作品を展示していただきました。



8月 桑名市教育委員会 文化課

桑名市には多くの文化財があり、その中から桑名市指定天然記念物の「ヒメタイコウチ」についてパネル展示していただきました。

「ヒメタイコウチ」は開発や環境の変化によって絶滅が心配されており、三重県版レッドデータブック絶滅危惧種IB類にも指定されている昆虫です。

桑名市ではヒメタイコウチなどの貴重な文化財を守っていくために、各地でのパネル展示や、定期的な保全活動、観察会などを行っています。



ようこそ!&訪問しました

6~
8月

三重県環境学習情報センターでは社会見学・
環境学習の受け入れを行っています。

環境学習情報センターに来館してくれた小・中学校

川越	川越南小学校(4年)
菰野	千種小学校(4年)
四日市	富洲原小学校(4年)、三重西小学校(4年)、羽津小学校(4年)
鈴鹿	鼓ヶ浦小学校(4年)、天名小学校(4年)、深井沢小学校(4年)

環境学習情報センターが出前授業を行った小・中学校

桑名	大成小学校(4年)、日進小学校(4年) 大山田西小学校(4年)、藤が丘小学校(1・2年)
いなべ	十社小学校(4年)
東員	笛尾西小学校(4年)
四日市	水沢小学校(4年)、富洲原小学校(4年)

鈴鹿	庄内小学校(4年)、稻生小学校(4年)、河曲小学校(4年)
亀山	野登小学校(4年)
津	大里小学校(4年)、修成小学校(4年) 桃園小学校(4年)、育生小学校(4年)
伊賀	長田小学校(1~6年)、三田小学校(4年)
松阪	豊地小学校(3・4年)、伊勢寺小学校(4年)
多気	津田小学校(4~6年)
伊勢	修道小学校(4年)、北浜中学校(1~3年)
南伊勢	南島東小学校(4年)
鳥羽	桃取小学校(1~6年)
志摩	波切小学校(4年)、布施田小学校(6年)
熊野	飛鳥小学校(5・6年)

講座NEWS

講座内容は、都合により変更になる場合があります。

PICK UP 環境リーダーを養成する講座がお近くで開催できます。

学校の先生の場合

2~3時間の研修にご利用ください。

地域NPOの場合

メンバーのレベルアップにご利用ください。

自治体の場合

市町での環境活動を増やすきっかけ作りにご利用ください。

主催講座を出前講座としても実施できます。詳しくはお電話下さい。

イベント・講座名	開催日	開催場所	申込締切	内容
秋のキッズエコフェア	10月6日(土) 7日(日)	鈴鹿山麓リサーチパーク	参加無料	体験や工作を通して環境のことを学ぶ2日間。もちろん入場は無料。飲食ブースもあるよ。秋の2日間、思いっきりエコッちゃお~!!
スキルアップ講座 ごみから石油に代わる燃料!?	11月22日(木)	三重県生涯学習センター 中研修室	10月31日(水)	京都市が進める「ごみ・廃棄物からバイオエタノールをとり出しエネルギー源にする」という驚異のリサイクルについて学びます。
スキルアップ講座 共存と絶滅	12月1日(土) 2月2日(土)	2日間とも 三重県総合文化センター	11月6日(火) 1月10日(木)	12/1「恐竜と哺乳類」 2/2「恐竜の絶滅が教えること」
スキルアップ講座 地球規模で考える日本の宇宙開発の過去、現在、未来 ～宇宙から見えてきた地球の姿～	12月8日(土)	四日市市総合会館 視聴覚室	先着順 (200人)	日本が得意とする地球科学観測衛星を通して見てきている地球の姿や、今後の日本の宇宙開発について、宇宙航空研究開発機構(JAXA)副理事長の樋口清司氏に伺います。
スキルアップ講座 持続可能な社会をめざす人づくり講座《ESD入門》	11月25日(日)	サン・ワーク津 研修室	11月5日(月)	地球の未来のために、持続可能な社会とはどういうものなのか、ESD(持続可能な開発のための教育)を通して考えます。
環境学習指導者養成講座 みえ星空環境案内人養成講座	11月3日(土)~ 12月1日(土)の うち4日間	環境学習情報センター・ 鈴鹿峠自然の家	10月15日(月)	星と人と環境の懸け橋になる指導者を養成する連続講座。「星空案内人(星のソムリエ®)」の認定も目指すことができます。
環境学習指導者養成講座 環境学習リーダー養成講座 アクティビティ体験コース	1月13日(日)	サン・ワーク津 研修室	12月18日(火)	参加型プログラム(アクティビティ)を通して、ESD(持続可能な開発のための教育)について学び、ファシリテーター養成コースにつなげます。
環境学習指導者養成講座 環境学習リーダー養成講座 ファシリテーター養成コース	2月3日(日) 2月9日(土) 2月16日(土)	サン・ワーク津 研修室	1月15日(火)	地域や学校、職場で参加体験型学習をコーディネートし、ESDの考え方を広める担い手を養成します。
環境工房 ミニ門松つくり	12月22日(土)	環境学習情報センター 分析実習室	12月3日(月)	人々の暮らしと深く関わる活用してきた里山ですが、生活環境の変化などにより管理が行き届かず、放置竹林が目立ちます。真竹などをつかった「ミニ門松つくり」を通して、現在の里山の問題についても考えます。
こども環境講座 冬の自然を楽しもう!オリジナルリース作り	12月9日(日)	環境学習情報センターと その周辺	11月23日(金・祝)	クズのつるで作ったリースの土台に、松ぼっくりやネコジャランなど自然の材料をつけて、オリジナルリースを作ろう!

センターへの来館・出前講座などで使える 環境講座

PICK UP

野鳥観察



対象: 小学3年生以上 **人数:** 20人くらいまで (要相談) **時間:** 1~2.5時間
服装: 長袖・長ズボン、運動靴、帽子、寒い時期は防寒着

秋から春の時期は、身近な場所で野鳥が観察できます。里山や公園の樹林、農地などでもいいのですが、初めての方には池や川のカモとかサギの方がじっくり観察できるのでお勧めです。双眼鏡はこちらで準備します。ご要望に応じて、野鳥に関するお話をしますので、お気軽にご相談ください。

学校の授業、市民団体の学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境講座」をご利用下さい。各講座ともセンターでの開催、各地に出前での開催が可能です。講座内容につきましては、ご希望に合わせ相談させて頂きます。詳しくはセンターのホームページをご覧ください。

※原則として、希望日の1ヶ月前までにご連絡ください。出前講座については使用する消耗品のご準備をお願いしています。

三重県環境学習情報センター

〒512-1211 三重県四日市市桜町3684-11

Tel	(059) 329-2000
Fax	(059) 329-2909
Mail	info@eco-mie.com
HP	http://www.eco-mie.com
休館日	年末年始(12月29日~1月3日) ※10月28日は臨時休館します
開館時間	午前9時~午後5時30分
入館料	無料 ※お気軽にお越し下さい



f Facebook はじめました！

編集後記: 萌夢の望遠鏡で木星を観察しました。ほんやりですが縞模様まで見えましたよ。また、センターでも移動式プラネタリウムの出前講座をしています！どうぞご利用ください！編集・撮影・制作: 後藤綾水 水谷雅寛